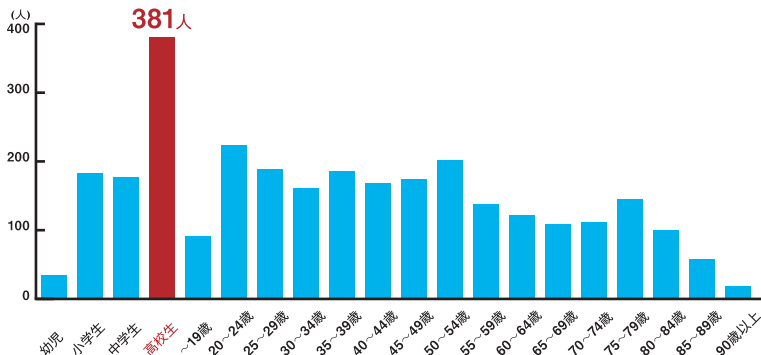


高校生の自転車乗用中死傷者数突出！～全県立高校ヘルメット着用へ～

全国のヘルメット着用率の平均21.2%のうち、千葉県におけるヘルメット着用率は7.9%とワースト4位です。東京都などについては自転車通学の場合はヘルメット着用を条件にしているに関わらず、千葉県の県立高校ではヘルメットを義務化しているのはわずか2校しかないという答弁であったことから（水野ゆうき6月定例会代表質問）、会派として**早急に全県立学校の自転車通学生はヘルメット着用を条件にするよう要望**しました。

職業別年齢別自転車乗用中死傷者数（令和6年）



上のグラフは令和6年中に千葉県内において自転車乗用中の交通事故により死傷した人を年齢別に表したものです。このグラフから分かるとおり、**高校生の死傷者数が突出**しています。

千葉県教育委員会の答弁

～自転車通学の際はヘルメット着用を条件へ！～

実現！ 学校に対しては、自転車通学許可の際にヘルメットの着用を条件とするよう本年8月に通知。加えてすべての県立高校生に対して「自転車通学の際は、必ずヘルメットの着用を求め」方針を直接伝える。

ヘルメット着用を条件にすることにより、ヘルメット購入者の増加が予想されるため、千葉県で実施している『**自転車用ヘルメット購入補助事業**』（市町村が実施する自転車乗用ヘルメットの購入補助事業に対し補助金を交付）を需要増に備えて、市町村がより活用しやすい制度となるよう要望しました。

熊谷知事に令和8年度予算要望を実施！

水野ゆうきが代表を務める会派『千葉新政策議員団』は、熊谷知事に対し、令和8年度千葉県の予算編成に関する要望を行い、千葉県執行部と来年度の政策予算について意見交換を実施しました。

防災・減災対策

- 自然災害時における災害弱者支援体制の強化
- 災害に強い町づくりに向けた無電柱化の推進

医 療

- 小児医療施設の整備・開設への助成
- 子ども医療費助成制度の拡充
- 医師・看護師の確保に向けた施策拡大

子ども・教育施策

- 千葉県公立学校給食費無償化支援事業補助金の継続
- 県立学校のトイレの洋式化の推進
- 教員不足解消対策
- 県立学校AED設置促進
- 県立学校体育館の空調整備の早期設置

介 護

- 介護人材の確保・定着に向けた更なる支援の強化

インフラ

- 県管理道路の維持管理（定期的な草木伐採等）
- 主要な国道・県道の整備の促進

環 境

- 手賀沼の環境保全／全県的な外来水生植物対策
- 県残土条例の厳格化

安全対策

- 治安対策強化
- 2026年4月から導入される自転車の青切符制度の周知啓発
- 横断歩道等の塗り直し費用の増額

農林水産業

- 担い手育成
- 気候変動に対応した支援
- 農家への外来水生植物対策

その他

- 県と市町村の連携強化



水野ゆうきのプロフィール

- 1983年2月19日生。我孫子市生まれ・育ち・在住。我孫子市立第四小学校入学。
- 父の転勤により小学3年で米国LAへ移住。ロサンゼルス現地小学校卒業。ロサンゼルスインターナショナルスクール編入。
- 日本に帰国後は茨城県私立茗溪学園中学校編入、同校高校卒。
- 津田塾大学学芸学部国際関係学科卒業（2005年）／津田塾大学卒業生ロールモデル120人選出。
- 民間企業に勤務後、2011年我孫子市議会議員選挙最年少当選（当時28歳）。
- 2015年、2019年、2023年千葉県議会議員選挙3期連続当選（すべての選挙において無所属で当選）。

<主な役職>

【千葉県議会】「千葉新政策議員団」代表、総務防災常任委員会所属、武道振興部所属

- 千葉県視覚障害者福祉協会評議員
- 千葉県立我孫子・湖北特別支援学校後援会顧問
- 手賀沼水環境保全協議会顧問
- 千葉県環境審議会委員（水環境部会）
- 一般国道356号整備促進期成同盟顧問
- 松戸健康福祉センター運営協議会委員 など

